

慶應義塾大学薬学部 医療薬学・社会連携センター医療薬学部門教員  
公募要項

慶應義塾大学薬学部では、下記の通り医療薬学・社会連携センター医療薬学部門教員の公募選考を行います。

医療薬学・社会連携センターは、医療人としての高い資質を有する薬剤師の養成を目的としています。医療薬学部門は、病院など多くの医療施設との連携強化を通じ、体験型の臨床系実習の充実を図ると共に、連携医療施設での臨床的課題を研究テーマとして取り上げ、様々な医療従事者と協力して、「薬剤師による臨床研究」の推進に積極的に取り組んでいます。

このたび、本部門の教育と研究に、高い倫理観と強い使命感をもって取り組むことができる方を教員として募集します。

記

1. 職名： 准教授または専任講師（教育・研究業績等により決定します）
2. 応募要件： 以下の(1)から(3)を満たす者
  - (1) 博士の学位を有すること。
  - (2) 日本国の薬剤師免許を有すること。なお、医療現場での5年以上の実務経験を有することが望ましい。
  - (3) 医療薬学領域の教育・研究指導を通じて、問題解決能力の高い薬剤師の養成に積極的に取り組む熱意と資質を有すること。
3. 提出書類：
  - (1) 履歴書(様式自由、写真貼付のこと)
  - (2) これまでの教育実績および着任後の抱負(2,000字程度)
  - (3) これまでの研究実績および着任後の抱負(2,000字程度)
  - (4) 業績目録(原著論文・総説・著書、学会発表等を記載)
  - (5) 代表的な研究論文の別冊(5編まで)
  - (6) 公的研究資金取得状況
  - (7) 推薦状(1通以上、推薦者は問わない)
4. 担当分野：
  - (1) 病院・薬局実務実習およびアドバンス病院実習における指導支援および評価
  - (2) 早期体験学習(1年次)、実務実習事前学習(4、5年次)、医療系三学部合同教育の講義・演習・実習を他の教員と分担して担当
  - (3) 医療薬学関連領域の研究および学部生(卒業研究)・大学院生の研究指導
  - (4) 薬剤師の生涯学習の支援

5. 応募締切と着任予定:

締め切り: 平成28年 8月19日(金)(必着)

着任時期: 平成28年11月1日から平成29年4月1日までの間のなるべく早い時期

6. 選考方法:

書類選考および面接(面接のために来学戴くことがあります。)

7. 応募書類送付先:

〒105-8512 東京都港区芝公園 1-5-30

慶應義塾大学薬学部 総務課 教員公募係

\* 封筒の表に『医療薬学部門教員応募書類』と朱書の上、書留郵便にて送付願います。

8. 本件に関する問い合わせ先:

〒105-8512 東京都港区芝公園 1-5-30

慶應義塾大学薬学部 医療薬学・社会連携センター

医療薬学部門 教授 中村 智徳

Email: nakamura-tm@pha.keio.ac.jp

TEL: 03-5400-2618

9. その他

・本学部では任期制(5年契約、再任可)を採用しています。

・給与、待遇等は慶應義塾の諸規則によります。

・応募書類は返却いたしません。また、個人情報については厳正に管理を行います。ご提出いただいた情報については、本選考以外の目的で使用することは一切ありません。

・慶應義塾大学薬学部の詳細はホームページ <http://www.pha.keio.ac.jp/>をご覧ください。

以上

研究等業績目録(例)

1 原著

番号、著者

題目または論文名等

誌名、巻、初ページ - 終ページ、年

2 総説

番号、著者

題目または論文名等

誌名、巻、初ページ - 終ページ、年

3 著書

番号、著者

書名または論文名等

誌名、巻、初ページ - 終ページ、年

4 学会発表

番号、講演者、申請者等

題目またはテーマ等

学会名、年月日等

(業績目録作成上の注意事項)

1. 原著、総説、著書、その他に分けて、発表(発行)の新しい年月日順に記載し、その他の項目の最後には学位論文の論文題目を記載する。
2. 共著の場合は全員の氏名を記載し、応募者の氏名にアンダーラインを付ける。
3. 欧文論文は欧文で、和文論文は和文で記載する。
4. 印刷中のものは受理を証明する書類等のコピーがあればそれを付して記載する(投稿中のものは記載しない)。
5. 主要論文別刷として提出した5編には、 を付ける。
6. ワードプロ等で作成・記入し、最下段中央にページ番号を付す。
7. 論文リストの形式については、必要事項が記入されていれば必ずしもこの書式と完全に一致しなくても構いません。